

化学／繊維／金属部会の活動報告

化学／繊維／金属部会

部会長 焼本数利

(化学・総合技術監理部門)



1. 部会の会員構成

当部会は化学、繊維、金属いずれかの部門に登録する中国本部の会員で構成される。会員数は過去3年で徐々に増えている(表-1)。

表-1 当部会の会員数の3年間の推移

年月	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	合計
2022.3	5	2	14	26	16	63
2023.3	5	4	14	27	15	65
2024.3	5	4	18	25	15	67

2. 主要な活動

2.1 講演会(外部講師と技術士との相補性)

本年度は、下表に示す2回の講演会を開催した。特に、部会の勉強会を通じて、以前から課題であった「技術士からの発表」を実現できた。前提・基礎を技術士が解説した上で、外部講師が本論を詳細に解説することにより、参加者の理解を促すと同時に、技術士の資質能力向上、well-beingに資することができる。今後も、この流れを継続すべきと考える。

表-1 第1回講演会「マテリアルズ・インフォマティクスの基礎と応用」

【講演1】「データ解析・機械学習の基礎」 講演者 日本技術士会中国本部 化学／繊維／金属部会 副部会長 伊藤 由実 氏
【講演2】「機械学習による金属材料のプロセス・組織・特性の分析」 講演者 広島大学大学院 先進理工系科学研究科 准教授 杉尾 健次郎 氏
【講演3】「産総研中国センターに設置されたMPI有機・バイオ材料拠点の概要と取組のご紹介」 講演者 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 中国センター所長 材料・化学領域 機能化学研究部門 研究部門長 佐藤 浩昭 氏

表-2 第2回講演会「金属の表面処理技術について」

【講演1】「金属の表面処理技術について」 講演者 日本技術士会 中国本部 化学／繊維／金属部会副部会長 藤井淳 氏
【講演2】「めっき業界でニッチ・トップを目指す 株光洋金属防蝕の取組み」 講演者 株式会社光洋金属防蝕 工場長 秋本 孝志 氏
【講演3】「表面処理の魅力」 講演者 広島工業大学 工学部 機械システム 工学科 教授 日野 実 氏

2.2 他部会・外部機関との連携した活動

主に副部会長が中心となり、以下のように

他部会、他県等との連携した活動を推進した。今後の連携拡大につながる有益な活動である。

- (1) 全国大会(愛知・中部)11/17～20: 櫻井氏
- (2) 第27回西日本技術士研究・業績研究発表年次大会(高松)10/6～7: 伊藤氏
- (3) 第43回地域産学官・技術士合同セミナー(山口)8/26: 伊藤氏
- (4) 統括本部金属部会と中国本部の意見交換会6/10: 櫻井氏、川本氏、古森氏、藤井氏
- (5) 島根例会 第7回中国本部技術士研究・業績発表会「新製品・新テーマ探索への慧眼と人材育成」12/9～10: 焼本
- (6) 『経済産業省 資源エネルギー庁 令和年度「講師派遣」事業』を受けて、「将来の日本のエネルギーを考える」と題して講演会を2/24日に機械部会・電気情報部会・化学金属部会で共催。講師は地球温暖化への政策提言をされている地球環境産業技術研究機構(RITE) 主席研究員の秋元圭吾氏である。

2.3 幹事会・例会・勉強会

幹事会: 講演会、見学会、勉強会の企画協議。講演会2件、幹事会2回、例会1回を開催。自主的な勉強会は活性化の推進役になる。

表2 勉強会のグループ構成

グループ	関心・テーマ	人数
グループ1	マテリアルズ・インフォマティクス	3
グループ2	金属材料、表面処理 金属粉末、プラスチック	4
グループ3	後方支援 技術経営	3

2.4 会報 26号掲載: 自動車車体へのハイテン適用・開発状況と周辺技術(第2報)(櫻井氏)

3. 今後の化学/繊維/金属部会の活動指針

・組織の活性化、活力ある人材育成、SGDs等、新しい観点からの技術取り組みを推進。